

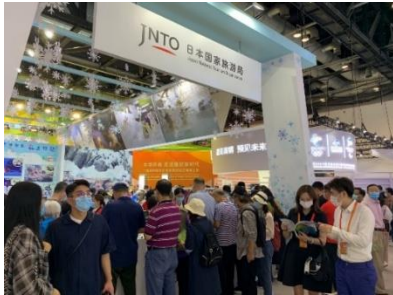
【中国】

9-10月の市場動向トピックス

- 2020年9月の訪日中国人数は、前年同月比99.6%減の3,000人であった。
- 2020年10月の訪日中国人数は、前年同月比99.4%減の4,500人であった。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大により、日本政府による上陸拒否、検疫強化、査証の効力停止等の対象となっている。また、1月27日以降、中国政府の通達により海外旅行商品の販売が禁止され、4月21日以降、中国政府外交部より海外旅行自粛の指示が出されていることから、観光客の渡航は実質的に不可能な状況が続いていることに加え、中国からの入国者に対して14日間の施設での隔離等が求められている。日本への直行便は、9-10月中も大幅な運休・減便が続いていた。

9-10月の主なプロモーション活動

- 9月5日～9日に北京市内で開催されたウィンタースポーツの博覧会「WORLD WINTER SPORTS（北京）EXPO 2020」に出展した。スノースポーツに加え、食や温泉、雪祭り等スノーリゾートとしての日本の魅力を広く発信した。



ブース外観



粘土細工体験



ステージイベント

- 9月11日～13日に開催された「広東国際旅游博覧会(CITIE)2020」に出展した。ブース内では個人旅行向けの体験型コンテンツを中心にPRを行うとともに、「安全安心の観光」に向けた日本での取り組みも紹介した。加えてブース内ステージでは茶道や着物の着付け等の紹介を通じて日本の観光や文化の魅力を伝え、ウィズコロナ・アフターコロナの訪日意欲喚起を行った。感染予防の厳しい安全対策が取られる中でも多くの来場者で賑わった。



ブース外観



安全安心情報発信



着物着付ステージ